

(様式1)

令和6年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 022	提案機関名 神奈川県花き園芸組合連合会
要望問題名 パンジー・ビオラの新品種の育成	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 本県生産量が常に全国上位にあるパンジー・ビオラの県独自品種の育成は、産地のさらなる活性化や花き園芸組合連合会としての活動の活性化にも重要な役割を果たすと考える。県では、これまで切り花を中心に品種育成に取り組んできているが、主要品目であるパンジー・ビオラの県独自品種の育成について取り組んで欲しい。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	神奈川県農業技術センター	担当部所	生産技術部
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	パンジー・ビオラは民間種苗会社の育種が盛んな品目で、豊富な花色・花形の品種が流通しています。当所は現在パンジー・ビオラの遺伝資源がなく、県独自の品種の育成を課題化することは困難なため実施不可とします。 なお、原種コンクールなどで優良品種の選定に取り組んでいますので、それらの情報を提供します。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			